

(写真提供:本町1 風間源一郎さん)

# 小須戸中央公民館報

発行 小須戸町中央公民館  
〒956-0101  
新潟県中蒲原郡小須戸町  
大字小須戸117番地  
TEL (0250) 38-2234  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

## 公民館の新年度事業について



中央公民館長 阿達昭五

さて、平成十年度における中央公民館運営の基本方針は、昨年度に引き続いて「生涯学習を高める公民館活動」といたしました。

### 公民館運営の基本方針

本年度の事業については、岡館長、公民館事務局、公民館運営審議委員会が検討されてきた、基本的な内容に添って運営していきたいと思っております。

公民館活動に不慣れな私ですが、前館長同様ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 新任のご挨拶

雁巻堤の桜の花、信濃川の川面を渡る風も春到来を告げています。

この度、岡謙吾中央公民館長の後任として、歴史と伝統のある中央公民館に勤めさせていただきます。

岡館長は、公民館活動の核として、生涯学習をどのように進めるかに英知をしばられ、いろいろな講座、事業を企画運営され、着々と実績をあげられてきました。その後継いでどこまでやれるか不安を感じていますが、何とか任務を全うしたいと考えております。

公民館は、生涯学習を進めていくための中心的な役割を担っています。そのために学習機会の提供、学習の援助、学習情報の収集提供を行い、

### 文化協会が行う「後継者及び後継団体育成事業」

文化協会では本年度より、後継者及び後継団体の育成を目指して、それぞれの団体が各種入門教室を開催いたします。

美術部門では鳥風クラブ、拓本研究会が、芸能分野では民謡保存会、竹和会(尺八の団体)そして生活文化部では、社交ダンスクラブの各

### 教室や講座について

新年度の各種講座や教室については三月十五日付「公民館報」で、そして四月一日付「広報こすど」とともに配布した「教室・講座が始まります」とのとおりで、どうぞ本年も多数ご参加くださるようお待ちしております。

そのほか、本年度は年間を通じた教室や講座の他、三、五回程度で終了する学習も予定しております。

### 生涯学習の推進について

生涯学習とは、家庭教育、学校教育そして社会教育など総てを含みますが、「いつでも、どこでも、誰でもできる学習」を言います。

一人で学習される人もいると思いますが、サークルを作って多数で学習する方が、より楽しく、より実効を高めるのではないのでしょうか。

### 自主的なサークル活動を始めるような場合、私共公民館で相談に応じるとともに生涯学習指導者を斡旋し、二、三回分の講師謝金を補助することについておられます。

ぜひご相談ください。生涯学習を推進するために教育委員会では、二十才以上の皆さん一千人を対象として、生涯学習についての町民意識調査を行うことになっておりますので、よろしくご協力ください。よろしくお願い申し上げます。

三月号の「ちよこつと言」で、投稿いただいた方のお名前が石田久美子さんとなっていました。石田久美子さんの間違いでした。お詫びして訂正いたします。

### お詫び

平成四年度から、社会教育指導員として、六年間公民館に勤めさせて頂きありがとうございました。

この間、町の皆様方のいろいろな活動や、生涯学習関係のお手伝いをさせて頂き、楽しき過ごすことができました。

### お世話になりました

この度三月をもって退職することになりましたが、今後は一町民としてお世話になります。よろしくお願致します。

馬場高志

(121) ちよこつと言

松ヶ丘 巖 啓一さん

今年二月から郵便番号が七ケタに増え、五ケタでも覚えるのに苦労していたのに一ケタも増えては、もはやとても覚えきれないものではない。それにあて名、住所はこれまで通り書いてほしいというのである。

住所を省略し番号を間違えると、とんでもない所へ

配達され、あるいは一生送り先に届かない事態も生じるという。

では七ケタで一体何が変わるのか。半日ぐら配達が早くなるというのか。そうでもないらしい。

それよりも問題なのは、これは郵政省のリストラ事業という隠された面であるのだと思う。

団体が入門教室の開催をすでに予定していたしております。日程が決まりしだい公民館報を通じてお知らせいたします。

私自身館長を命じられた当時より、心身のいずれかに異状を感じた場合は辞任すべきであるとの信念から、昨年八月の時点で平成九年度で辞任する旨を申し出ておりました。

ここに、町民皆様に心から厚くお礼を申し上げますとともに、後任阿達館長にも私以上のご支援をくださるようお願いを申し上げます。退職のご挨拶いたします。

岡 謙吾

このたび、中央公民館長職を退任するにあたり、一言お礼のご挨拶を申し上げます。顧みますと、平成三年四月一日に館長を命じられ、去る三月末日までの七年間、町民皆様方から全面的なご支援とご協力を賜りつつ職責の遂行に努めてまいりました。

私にとっては昨年来、体調の維持が難しく、このたび健康上の理由により辞任することになりました。

馬場高志

## 平成十年度 小須戸町文化協会総会 二十一世紀に向けて 新たなスタート

四月二日(木)。中央公民館三階ホールに於いて、平成十年度小須戸町文化協会総会が行われました。

加盟団体五十五団体の中から百四十名以上の会員の方々が集まり開会。

町長さんをはじめ来賓の皆様から祝辞をいただいた後、議事に移りました。

平成九年度は、文化協会が十周年を迎えたことで記念式典や「文化協会十周年記念誌」の発行など大きな事業がありました。



平成十年度小須戸町文化協会総会



小須戸町文化協会十周年記念式典

後継者及び、後継団体の育成指導を事業計画の中心に置いていきます。

また役員の改選もなされ、会長に前中央公民館長岡謙吾さんが就任し、副会長が二人から三人に増えるなど役員体制の改正がなされました。

十一年目を迎えた文化協会。小須戸町の文化活動の一層の充実と発展に努めていただきますと願っています。

※なお、「文化協会十周年記念誌」が残り少なくなりました。お求めの方は早めに公民館へ。



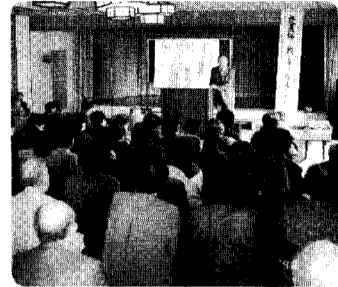
## 3月の ナイスショット



「あがたの息ぶき小須戸展」小須戸にちなんだいろんなイベントも行なわれました。



13日「おもしろ雑学講座」～人権と差別語～岡野道英さん



28日「生きがい講座」宮川猛さんからお年寄りの交通安全について講演。

## 図書だより 〈新刊案内〉

### ▼中央公民館図書室▲

- ・アジアの悲劇 長谷川慶太郎
- ・ボケを恐れる前に読む本 和田 秀樹
- ・おつきあいの極意 藤原 啓子
- ・花の園芸大百科 神谷 好則
- ・新潟の山菜料理 桜井 薫
- ・受け継ぐ 新潟の老舗 岩村 文雄
- ・やさしく楽しい川柳の作り方 横村 華乱
- ・榎さんの平成人生川柳 榎本 勝起
- ・月のしずく 浅田 次郎
- ・御宿かわせみ 春の高瀬舟 平岩 弓枝

### ▼ふれあい会館▲

- ・花の生涯(上) 舟橋 聖一
- ・暗殺の城(上) 津本 陽
- ・ラジオデイズ 鈴木 清剛
- ・月光の東 宮本 輝
- ・散りしかたみに 近藤 史恵
- ・ハルモニア 篠田 節子
- ・古事記の暗号 藤村 由加
- ・おいづめ酌みかさはさうぜ秋の酒 江國 滋
- ・死ぬまでになすべきこと 武田 和子
- ・存在証明 内田 康夫
- ・天然色日記 ジミー大西
- ・ミス・サハラを探して 島田 雅彦
- ・定年後は山歩きを愉しみなさい 小倉 厚
- ・タイガーと呼ばれた子 トリイ・ヘイデン
- ・敵対水域 ピーター・ハクソーゼン
- ・デイズニート7つの法則

### ▼女性のおもしろ雑学講座

- ・女性の会こすど学習会
- ・ダンベル体操・話し合い・踊りなど。

日時 毎月第四日曜日  
午後一時～三時半  
会場 中央公民館視聴覚室  
申込先 板井悦(三八二二五〇)

◎五月のおもしろ雑学講座  
日時 五月八日(金)  
午後七時三十分～九時  
講師 坂井弘志さん  
(元検察庁副検事)  
テーマ 「地検特捜部ってどんなところ」

◎五月の相談日  
一日(金)・八日(金)・十五日(金)  
二十二日(金)・二十九日(金)  
受付時間  
午後一時～五時  
電話番号  
三八一三三〇〇  
お名前を言わなくてもいいです。  
秘密は、固く守ります。

◎矢代田バレーボールクラブ  
ママさんを中心ですが、お父さんも歓迎です。家族みんなで楽しめるクラブです。  
日時 毎週月曜日・木曜日  
午後七時半～九時半  
場所 矢代田小学校体育館  
申込先 矢部三千恵(三八五九〇三)

◎生け花クラブ  
お花の好きな方、春から生け花を始めませんか。楽しみながら友達づくりもできますよ。  
日時 毎月第一水曜日  
午後一時三十分から  
会場 中央公民館学習室  
指導者 夏川チエ先生  
申込先 小林久子(三八三六二二)

### ▼ふれあい会館▲

- ・トム・コネラン 他四十冊
- ・早春 藤沢 周平
- ・母に襦袢をあてるとき 舛添 要一
- ・私は世界で嫌われる ビートたけし
- ・イタリアよいとこ旅券は俳句 江國 滋
- ・ワガババ介護日記 問野 晴子
- ・天涯の花 宮尾登美子
- ・世界は幻なんかじゃない 辻 仁成
- ・痛め 江國 滋
- ・お嬢さま生活復習講座 加藤あみ子
- ・新しい人づきあいの心理学 安本 美典
- ・大出産傾向と対策 清水ちなみ
- ・十三の墓標 内田 康夫 他十四冊

### ▼折紙サークル

平成六年から公民館事業「折紙教室」としてスタートしてから四年が経過しました。このたび「折紙サークル」と名称を替え自主グループとして活動します。

講師の板谷弘子先生の明るい人柄と丁寧な指導で、和氣あいあいと穏やかな雰囲気です。指導しています。

伝承作品とオリジナルテイラー豊かな作品が混ざり合い、作る楽しさと見る楽しみの両方を実感できます。

最近では、「生涯学習フェスティバル」「あかたの息ぶき小須戸展」など公民館だけでなく町外での出品もあり、益々ふれあいができそうです。

活動は毎月第一・第三日曜日。中央公民館で行っています。初心者の方でも大歓迎！私たちが一緒に折紙の楽しさを味わってみませんか。

折紙の楽しさを味わって見ませんか。

## シリーズ 「今、子どもたちは」(20)

### 旅立ちの歌声「大地讃頌」 小須戸中学校



「三年生の一年間は特に短く感じる。時を大切に、充実した思い出の多い学年にしよう。」  
学年集会でこんな話をして三年生が始まった。しかし三学期ともなると時の過ぎる速さは加速し、気がついていないほどだった。

### 文芸欄

柳 寒戻り雪と桜がからみ合い、増井都留  
花見酒不況の風も仲間入り 藤井春江  
芽吹き待つ桜を包む名残り雪 我妻清作  
惜しみつつ友の花道作る知己 加藤米二

歌 枯葉飛ぶ五頭の山びこ細き道風 伊藤照溪  
孕み行く老いの遊山者  
片言も良く話せる三男も兄ちゃ 河内ヒロ  
ん達の輪の中に入る 小林芳子  
豪農の庭に咲きたる蠟梅は遠来 村木リツ  
の客もてなしあり

短 嫁ぐ孫と共に新年迎えむと京へ 村木リツ  
旅する海を眺めて

俳 残雪の中の青菜や朝の市 花沢いせ子  
春一番父の背中のまるさかな 安達キヨノ  
工事場の昼餉の匂い根深汁 藤井れい  
伴走と二人三脚風光る(ラリビ)之 須藤恵美子  
講座終へ歩く裏町春の月 笠井ふみ  
春隣時計遅れることもなく 吉田素糸  
梅の香に遠くよぎりし想ひあり 佐久間久子  
啓蟄や俄かに旅の用いろいろ 中野太浪  
落の葎摘みるて卒寿健かに 内山越樓